

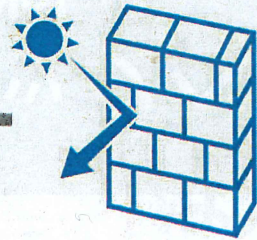
アステックペイントおすすめ

外壁遮熱 リフォーム ～フッ素REVO～



節電

+



外壁保護

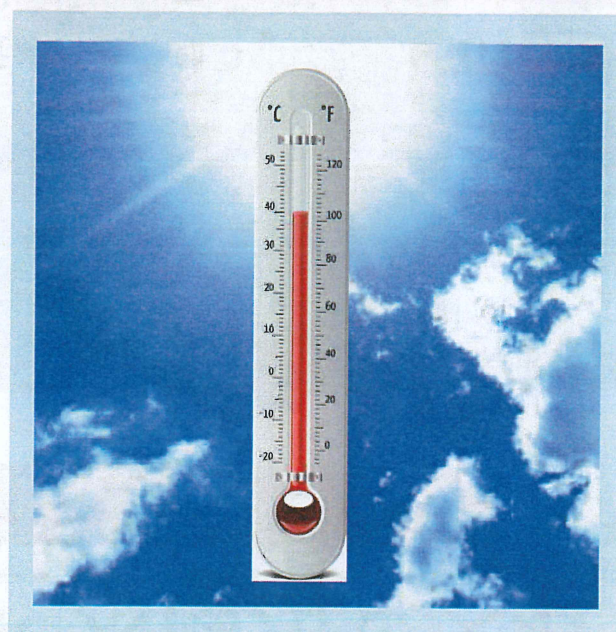
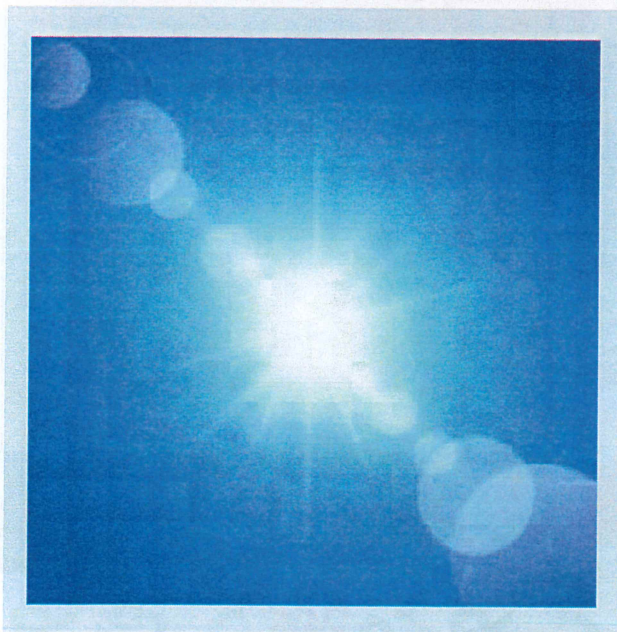
お家の外壁（塗膜・下地）に**ダメージ**を与えるのは



紫外線

赤外線（熱）

雨（水）



外壁の劣化原因の多くは**太陽光**という事実

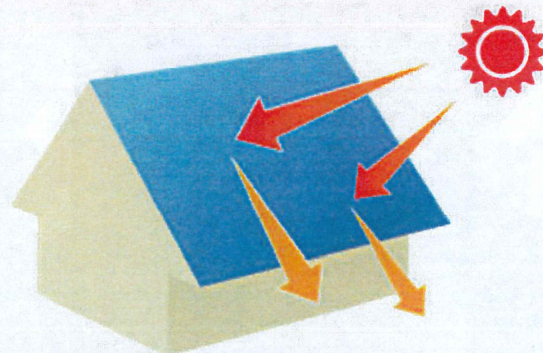


まるで鏡のように太陽光を反射する

機能

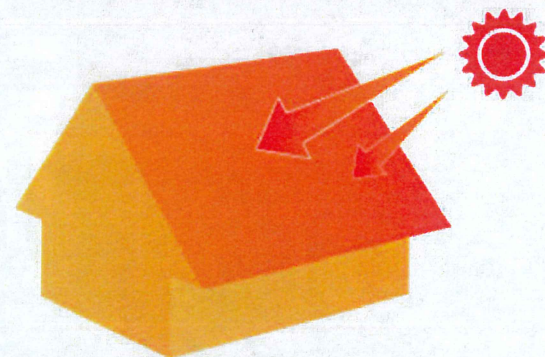
特殊無機顔料の使用により、温度上昇の原因となる近赤外線を効果的に反射します。

遮熱塗料

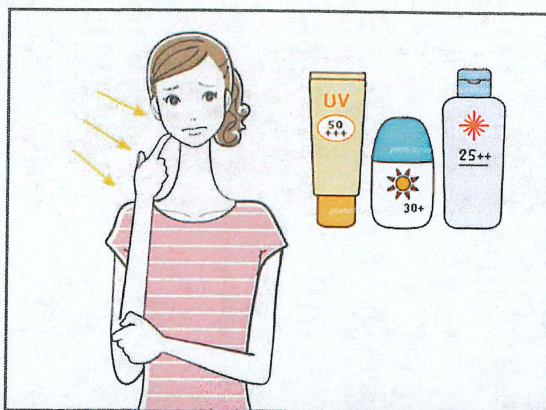


近赤外線を効果的に反射し室内の温度上昇を抑える

一般的な塗料



近赤外線をあまり反射できず室内の温度が上昇する



ちょっと休憩：UVクリームの仕組みとは

紫外線吸収剤

紫外線を吸収すると化学反応を起こし、熱エネルギーに変換。この繰り返しで保護。



紫外線散乱剤

紫外線が皮膚に届く前に化合物で散乱・反射させることで皮膚を保護。

ちなみに紫外線散乱剤に含まれる酸化チタンは、遮熱塗料を構成する主要材料として採用されています。

商品の特徴②：遮熱性

外壁の塗膜や下地を真夏の**高温**から守る

サイディング
外壁

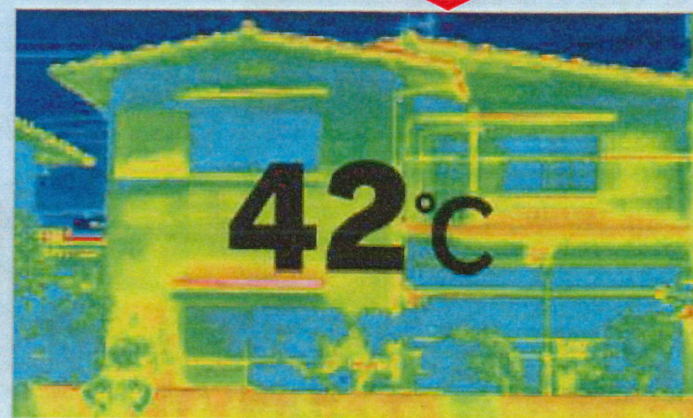


[天気]快晴 [気温]35°C [撮影日]8月22日PM2:00

窯業系サイディングは熱伝導率が低く断熱性が高い
一度表面温度が上昇してしまうと、他に熱が逃げにくい
ため**サイディングの温度が高くなる**傾向あり

下地を熱劣化から守るには**遮熱**が有効

モルタル
外壁



[天気]快晴 [気温]35°C [撮影日]8月22日PM2:00

モルタルは熱伝導率が高く断熱性が低い
そのため表面温度が一時的に上昇しても、室内や他へ熱
が逃げやすいため**モルタルの温度は低くなる**傾向あり

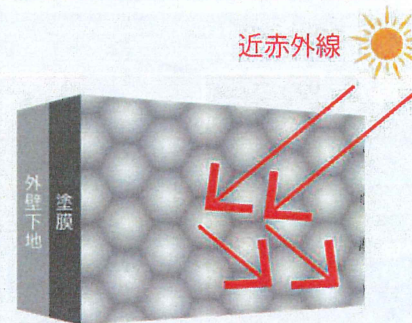
室内を快適にするためには**遮熱**が有効

室内を快適にし、建物の外壁も守る遮熱性

機能

温度上昇要因である近赤外線を効果的に反射します

一般シリコン塗料



近赤外線を反射し塗膜の表面温度の上昇を抑制

REVOシリーズ



近赤外線を反射できず塗膜の表面温度が上昇

遮熱比較試験

一般シリコン塗料と比べ約9°Cの温度差がありました。

遮熱性比較

塗料を塗ったサイディング(色:N6)に約2時間照明を当て続け、表面・裏面の温度を放射温度計で測定。
REVO1000 シリーズ は一般シリコン塗料に比べて表面・裏面ともに約9°Cの温度差があり高い遮熱性を有していることが確認されました。

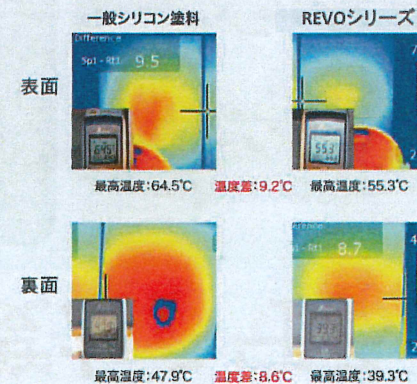


実験の様子



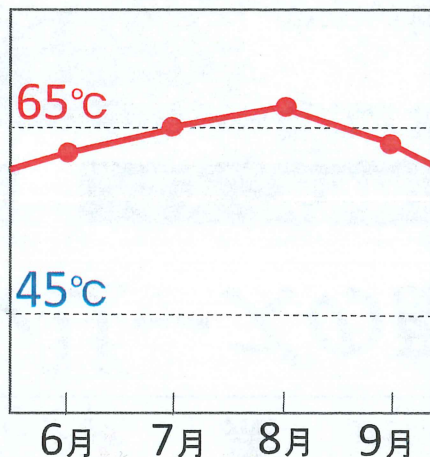
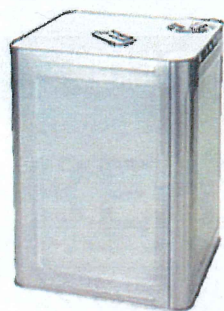
放射温度計

〈照射2時間後〉



外壁の蓄熱劣化ダメージも蓄積していく

一般塗料

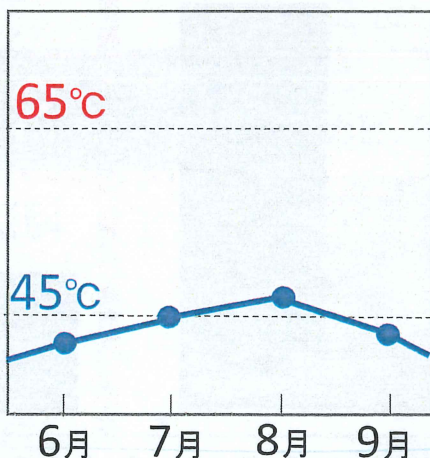


約4ヶ月/年(6~9月)

約**65°C**の
外壁下地への
蓄熱ダメージ

次の塗り替えまで
約**15年**分の
蓄熱ダメージ
すべて蓄積

遮熱塗料



約4ヶ月/年(6~9月)

約**45°C**の
外壁下地への
蓄熱ダメージ

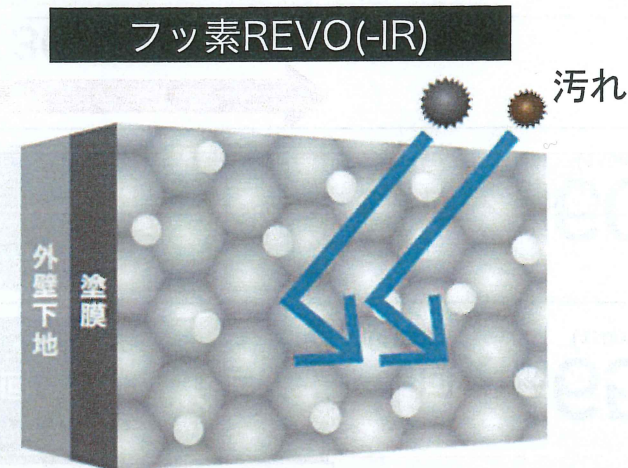
次の塗り替えまで
約**15年**分の
蓄熱ダメージ
かなり抑制

高温度を抑制することが下地保護に繋がる

強靱な塗膜の表面が汚れの付着を抑制

機能.1

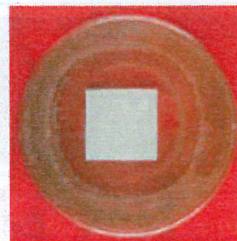
塗膜表面が強靱で
空中に漂う砂埃が突き
刺さりにくく、排気ガ
スも染み込みにくい



機能.2

カビや藻類の発生を
抑制する薬剤を添加
美観維持に貢献します

【カビ／培養4週間後の様子】

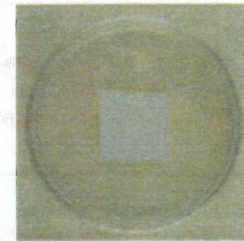


フッ素REVO
1000(-IR)



汎用塗料

【藻／培養4週間後の様子】



フッ素REVO
1000(-IR)



汎用塗料

※シリコンREVOにも同機能があります